

施策名：「知（地）の拠点」としての大学等との連携

事業名	担当課・室名	ページ
公立大学法人運営費交付金(看護科学大学)	医療政策課	1 / 3
地方創生大学等連携プロジェクト支援事業	政策企画課	2 / 3
公立大学法人運営費交付金(大分県立芸術文化短期大学)	政策企画課	3 / 3

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	公立大学法人運営費交付金（看護科学大学）		事業期間	平成18年度～平成 年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造				
	A			継続・見直し	事業実施課（室）名	医療政策課		施策区分	「知（地）の拠点」としての大学等との連携		
総合評価	A		継続・見直し		事業実施課（室）名	医療政策課		評価者	医療政策課長 廣瀬 高博		

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	18歳人口の減少の中で学生の獲得競争が激化している。県立大学でも魅力ある大学に向けた取組が行われているが、今後さらに質の高い看護職員を養成し、県内医療機関への定着を促進することが課題となっている。	事業の目的	大学の運営に関する中期計画の確実な実施を求め、業務運営にかかる経費のうち、授業料等の自己収入では賄えない経費について、運営費交付金を交付する。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①大分県立看護科学大学運営 運営費交付金の交付（平成28年度587,598千円） （看護科学大学の取組） ・教育研究の質の向上 看護師、保健師、助産師の養成、養護教諭課程の開設、特定行為看護師の養成 ・経営及び財政の適正化及び効率化 光熱費、委託管理費の削減	①	587,598	総コスト	598,642	596,586	594,067
	②		事業費	588,642	586,586	584,067
	③		(うち一般財源)	588,642	578,826	576,207
	④		人件費	10,000	10,000	10,000
	計		587,598	職員数(人)	1.00	1.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	看護学部卒業生の県内就職率(%)	目標値		50	50	50		70%	目標値						
実績値			52.7	58.3			実績値								
達成率			105.4%	116.6%			達成率								
看護師国家試験の合格率(%)	目標値		100	100	100		30%	目標値							
	実績値		97.4	96.1				実績値							
	達成率		97.4%	96.1%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
事業年度計画の進捗状況(ポイント) ※評価委員会での事業年度評価5項目5段階をポイント化(S-20 A-16 B-12 C-8 D-4)	目標値		84	84	84		a	「看護学生による予防的家庭訪問実習を通じた地域のまちづくり事業」を継続実施したほか、28年度には看護研究交流センターに「産学官連携推進チーム」を設置し、医療・介護機器開発等における産学官連携の強化を図った。
	実績値		84	88				
	達成率		100.0%	104.8%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>第3期中期目標の策定</li> <li>看護師国家試験の合格率向上</li> <li>卒業生の県内定着率の向上</li> <li>特定行為の看護師の診療報酬での評価</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>看護教育のニーズを見据えた中期目標、中期計画の策定</li> <li>県内定着率の向上を図るための県内出身学生の確保</li> <li>特定行為研修、NP教育の推進</li> </ul>				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	地方創生大学等連携プロジェクト支援事業		事業期間	平成28年度～平成 年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造
	A			事業実施課(室)名	政策企画課	施策区分	「知(地)の拠点」としての大学等との連携
総合評価	継続・見直し		事業実施課(室)名	政策企画課	評価者	政策企画課長 磯田 健	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	地方から東京圏への転入超過は、大学入学時及び大学卒業・就職時に集中している。 地方の人口減少を克服していくためには、意欲と能力のある若者が地域において活躍できる場の創出等が必要とされている。	事業の目的	「知(地)の拠点」である県内大学(COC+参加大学/大分大学、大分県立看護科学大学、日本文理大学、別府大学)等と連携し、大学等が持つ研究開発やシンクタンク機能、学生の活力を活用することにより、地方創生に向けた地域に貢献できる人材の育成や若者の地元定着を図る。 ※COC+ 大学が地方公共団体や企業等と協働して、地域が求める人材を養成するために必要な教育プログラムの開発等を実施する事業(文部科学省補助事業)
-------	--	-------	--

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①地域連携課題解決支援事業 学生が地域の生活文化、産品などの魅力に出会い、人々との交流を通じながら地域課題の解決に取り組むために、大学が実施する現場体験型プログラムを支援(8プログラムの実施) ②サテライトキャンパスおおいた支援事業 若手社会人等の知識・教養を深める場を提供するために、大学等が連携して実施する公開講座・講義の開催を支援(7プログラムの実施)	①	3,250	総コスト		10,914	10,988
	②	2,738	事業費		5,914	5,988
	③		(うち一般財源)		5,914	5,988
	④		人件費		5,000	5,000
	計	5,988	職員数(人)		0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	地域連携課題解決支援事業の参加学生数(人)	目標値			240	240			54%	目標値					
実績値				290			実績値								
達成率				120.8%			達成率								
サテライトキャンパスおおいた支援事業参加者数(人)		目標値			240	240		46%	目標値						
		実績値			366				実績値						
		達成率			152.5%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
COC+参加大学の県内就職率(%)	目標値			45.0	46.0		a	県内大学と連携して地域課題の解決、魅力発見のためのプログラムを実施することにより、多くの学生や社会人に対して地域への関心を高めることができた。
	実績値			41.5				
	達成率			92.2%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの学生や社会人の参加を得てプログラムを継続させていくための、プログラム内容の見直し等の実施</li> <li>プログラム内容の更なる充実を図るための大学間の連携強化</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者や地域の関係者に対するアンケート等を通じて、参加者のニーズに合わせたプログラム内容の見直し・新規開発を行い、より魅力的なプログラムを提供</li> <li>各大学から提案のあったプログラムにおいて、大学間の連携が図れる可能性があるものは事務局で調整</li> </ul>				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	公立大学法人運営費交付金 (大分県立芸術文化短期大学)		事業期間	平成18年度～平成29年度		政策区分	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	
	総合評価	<b>A</b>		事業実施課(室)名	政策企画課	施策区分	「知(地)の拠点」としての大学等との連携	
		<b>継続・見直し</b>			評価者	政策企画課長 磯田 健		

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	少子化の中での学生確保に向け、特色あるカリキュラムの編成、生涯学習講座の充実、芸術文化ゾーンとの連携の強化や、機能充実のための施設整備など魅力ある大学づくりが課題となっている。	事業の目的	大学に中期計画の確実な実施を求めるため、中期計画に沿った業務運営を行うに当たり必要とされる経費のうち、法人の自己収入である授業料等で賄うことのできない財源を交付する。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①大分県立芸術文化短期大学の運営 運営費交付金の交付	①	447,135	総コスト	456,094	452,135	450,591
	②		事業費	451,094	447,135	445,591
	③		(うち一般財源)	451,094	447,135	445,591
	④		人件費	5,000	5,000	5,000
	計	447,135	職員数(人)	0.50	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価割合	評価
	就職率(%)	目標値		90	90	90			90	100%	目標値				
実績値			95	98			実績値								
達成率			105.6%	109.3%			達成率								
目標値							目標値								
実績値							実績値								
達成率							達成率								

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価	事業の成果
	事業年度計画の進捗状況(点)(評価委員会による事業年度評価)	目標値		100	100	100		
実績値		105	105					
達成率		105.0%	105.0%					

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化の中での学生確保に向けた魅力ある大学づくり</li> <li>国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭と連携したアート人材の育成</li> <li>学生のキャンパス生活への影響を最小限に抑え、講義など通常どおりの大学運営を継続できるように、施設整備の計画的な実施</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>カリキュラムの再編など教育機能の充実強化を図るための次期中期目標の策定</li> <li>地域貢献活動や県立美術館・県立総合文化センターとの連携の推進</li> <li>機能充実のための施設整備の計画的な実施と、県、大学、施工業者の連携による施工中の安全管理の徹底</li> </ul>				